



トヨタ ハリアー

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。

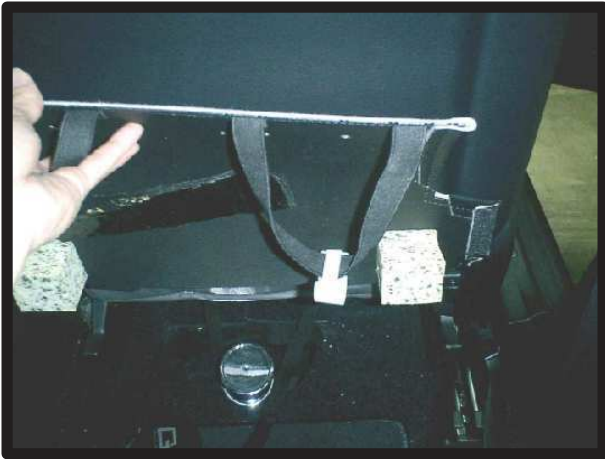


- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①カバーを取り付ける前に、写真のシート裏下部分を外します。座面裏の金具にフックで固定してあるので、フックを金具から抜いて外します。



④側面のプラスチックカバーとシートの間隙に生地を入れ込みます。



②カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤カバー前面にあるベルトも、プラスチックカバーとシートの間隙に入れ込みます。



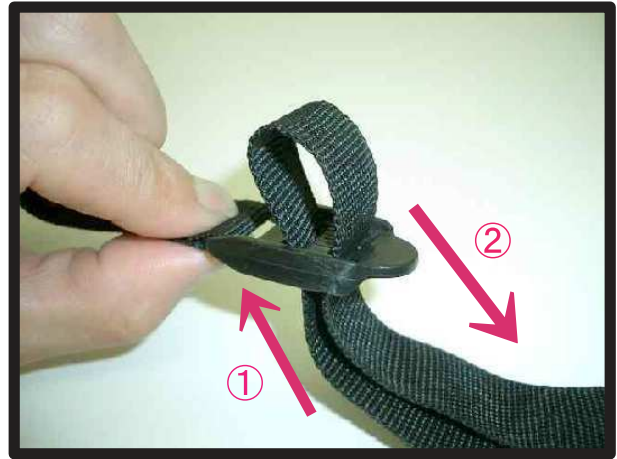
③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥ベルトは、少し入れ込みにくいのでシートの高さを一番上にした状態で行ない、プラスチックカバーの下側から引き出して下さい。



⑦③で隙間に入れた生地を、後ろ側から引き出します。



⑩ベルトは写真の①から②の順に通し②で通したベルトを引っ張る事で締まります。



⑧⑥で引き出したベルトを、座面裏側を通して後ろに引き出します。



⑪表面や側面のカバーをシートに馴染ませるように整えます。



⑨ベルトをアジャスターに通し、引き締めることでカバーを固定します。



⑫1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①はじめに、背もたれ裏側のパネルを外します。
背面下部の垂れ下がったパーツを上
に持ち上げます。



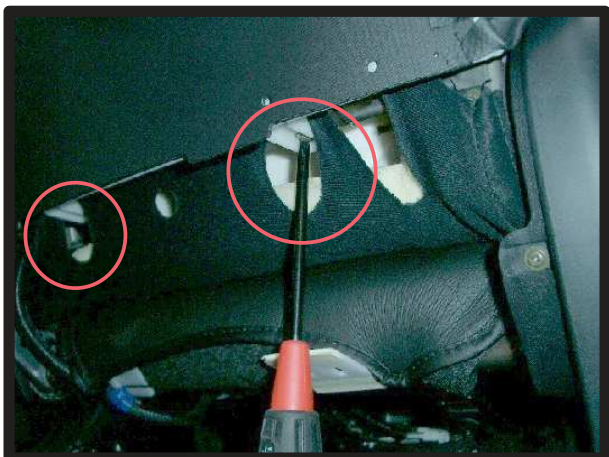
④ネジを外し、パネルを下側に引き下
げるように取り外します。



②プラスドライバーを使い、ネジを取
り外します。



⑤ヘッドレストを外し、カバーをかぶ
せます。



③ネジの位置は、○で囲んだ2箇所
です。



⑥側面のしわを中央に寄せるようにし
てシートとカバーを馴染ませます。
背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込み、裏側から引き出します。



⑦ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑩両脇からでていたヒモを、下のほうで引き絞り結びます。



⑧側面のアームレストをかわすようにスリットが入っています。アームレストに合わせて、スリットを開きマジックテープで留めます。



⑪カバーを取り付けると、このようになります。



⑨⑥で隙間に入れた生地を、裏面から引き出し、マジックテープを図の○の位置の骨組みに巻きつけるようにして固定します。

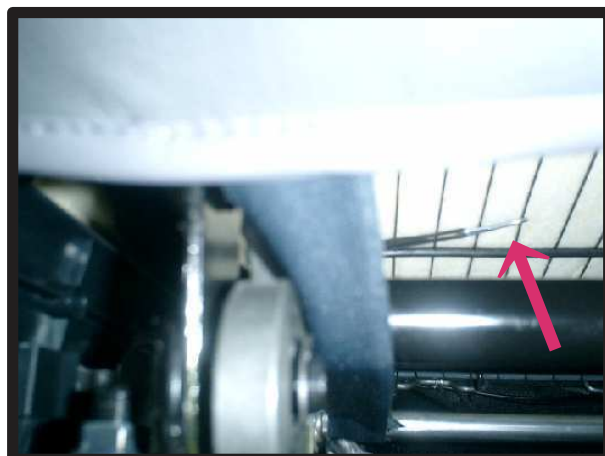


⑫④で外したパネルを元に戻し、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面



①シートのラインに合わせて、カバーをかぶせていきます。



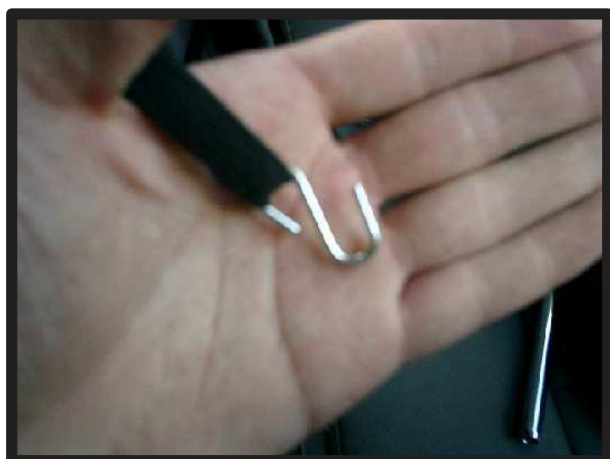
④S字フックを座面裏の骨組みに引っ掛け固定します。内側の側面は、運転席側、助手席側のシートをずらして作業して下さい。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、マジックテープで座面に直接固定します。



⑤カバーの前方に付いているマジックテープのベルトを、写真矢印部分の黒いアームに巻き付け固定します。



③カバー側面のゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑥カバーの表面を整えて、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目背もたれ



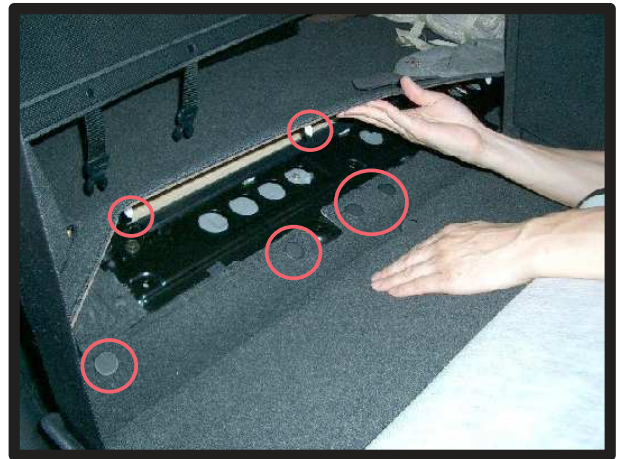
①はじめに、カバー背面のファスナーを外しておきます。



④背もたれを引き倒し、カバー背面のファスナーを下まで閉じます。



②シートベルトをかわしながら、カバーをかぶせていきます。
※シートベルトをかわす作業は運転席側のみ必要です。



⑤背もたれ裏側のトランク部分の内張りを外します。
○の箇所を、内張りはがし等を使用し、外して下さい。



③内側側面の突起物を穴に通します。
※運転席側のみ



⑥背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込んでいきます。

2列目背もたれつづき



⑦⑥で入れ込んだ生地をマジックテープでシートに直接固定します。
※⑤で後ろの内張りを外しておくこと裏側からカバーを引き出しやすくなります。



⑩側面のパーツ(チャイルドコンフォートガイド)をご使用時はカバーの切れ込みから取り出せます。



⑧背もたれ背面のカバーも⑦同様、マジックテープでシートに直接固定します。



⑪カバーの表面を整えて、2列目背もたれの完成です。
助手席側はカバーを上からかぶせる形状です。カバー背面のファスナーの説明を次の写真でご確認下さい。



⑨肩口のレバーの隙間に、カバーを挟み込みます。



⑫助手席側はカバー背面のファスナーを最後に閉じます。矢印の方向に生地を寄せながら、無理せず慎重に閉じるようにして下さい。

2列目中央席座面



①SCのカバーを2列目中央席座面にかぶせます。



④カバーの表面を整えて、2列目中央席座面の完成です。



②シートのラインに合わせて、カバーを整えます。カバー前方に付いているマジックテープのベルトを、2列目座面同様に固定します。



③アームレストと座面の隙間に生地を入れ込み、マジックテープでシートに直接固定します。

1 列目アームレスト



①カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせていきます。この時点でアームレストの先端までしっかり入れ込んで下さい。



②全体をかぶせて背面のマジックテープで固定します。



③カバーのラインを整えて1列目アームレストの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2 列目アームレスト



①アームレストのドリンクホルダー部分を外します。フタを開けるとネジが2本あります。ドライバーを使いネジを外すとドリンクホルダー部分が外れます。



②カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせていきます。



③左右均等に引き下げて全体にカバーをかぶせます。



④アームレストと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑦ドリンクホルダー部分のゴムを、写真のように付属のS字フックを使いとめます。



⑤入れ込んだ生地を引き出します。



⑧ドリンクホルダーを元に戻します。側面からはみ出す生地はヘラ等を使い中へ入れ込みます。



⑥引き出した生地をマジックテープで固定します。

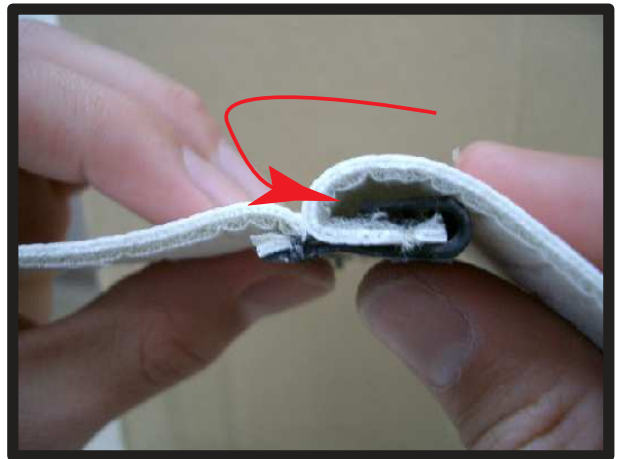


⑨ラインを整えて2列目アームレストの完成です。

1 列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。



④写真のように、平らなプラスチック部側を生地ごと巻きつけるように、フック部に入れ込みます。



②ヘッドレストは本体に揉み込むようにカバーを入れ込みます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤ヘッドレストの底面は写真のように収まります。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

2列目ヘッドレスト



- ① 2列目のヘッドレストは写真矢印の方向に下から持ち上げるようにカバーをかぶせます。
*センターヘッドレストはプラスチックの部品がフック状の方が前になります。



- ② 2列目サイドヘッドレストです。カバーの固定は、1列目と同様に固定します。2列目のヘッドレストは非常に柔らかい作りの為、カバーの取り付け時本体が変形する場合があります。ヘッドレストの形を整えながらカバーの取り付けを行って下さい。



- ③ 2列目センターヘッドレストです。 — 1 2 —

完成図



1列目



2列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



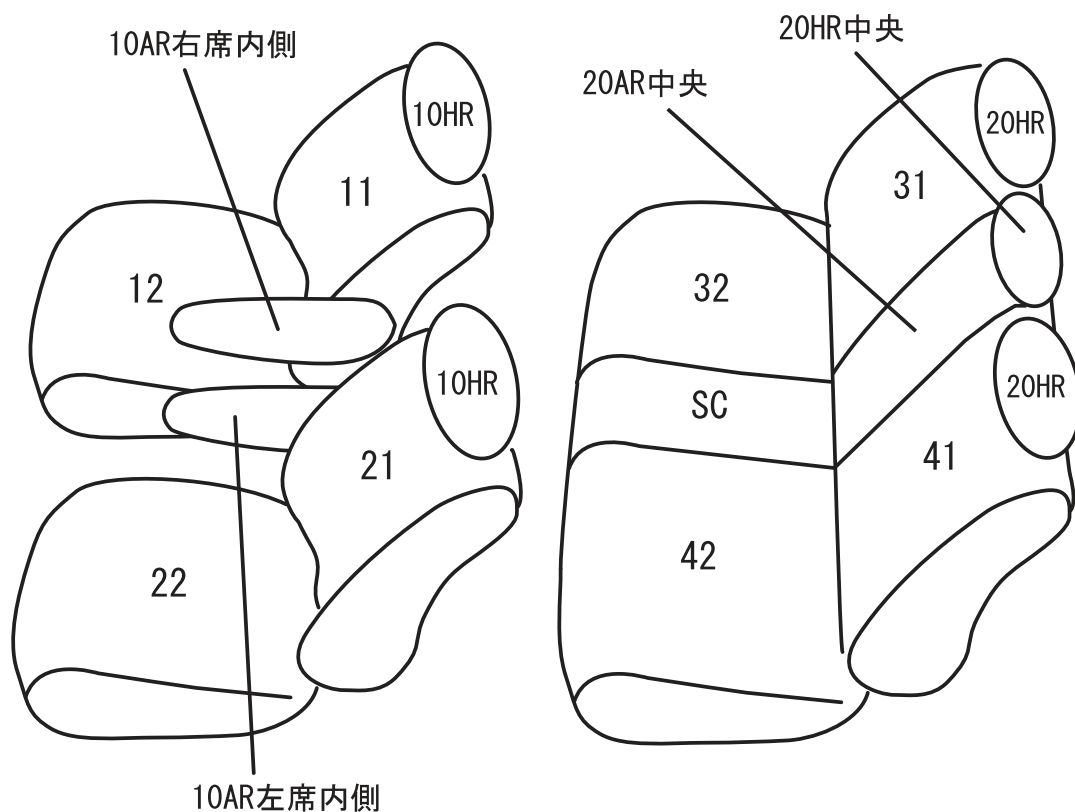
PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

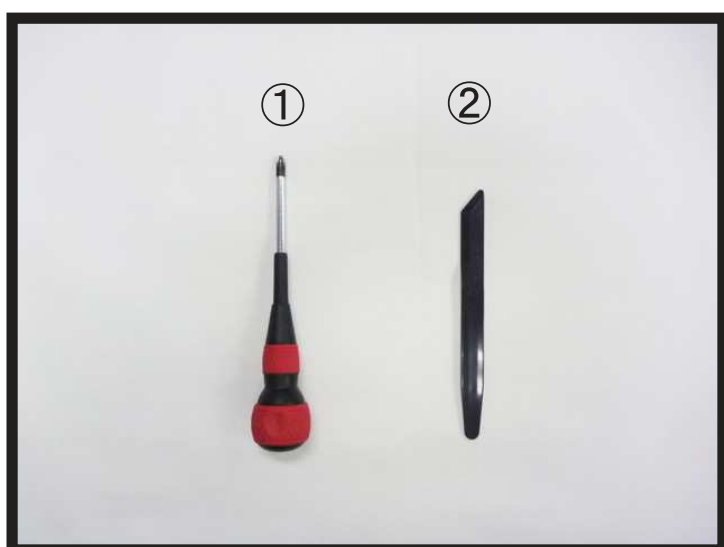
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② 専用ヘラ（付属）